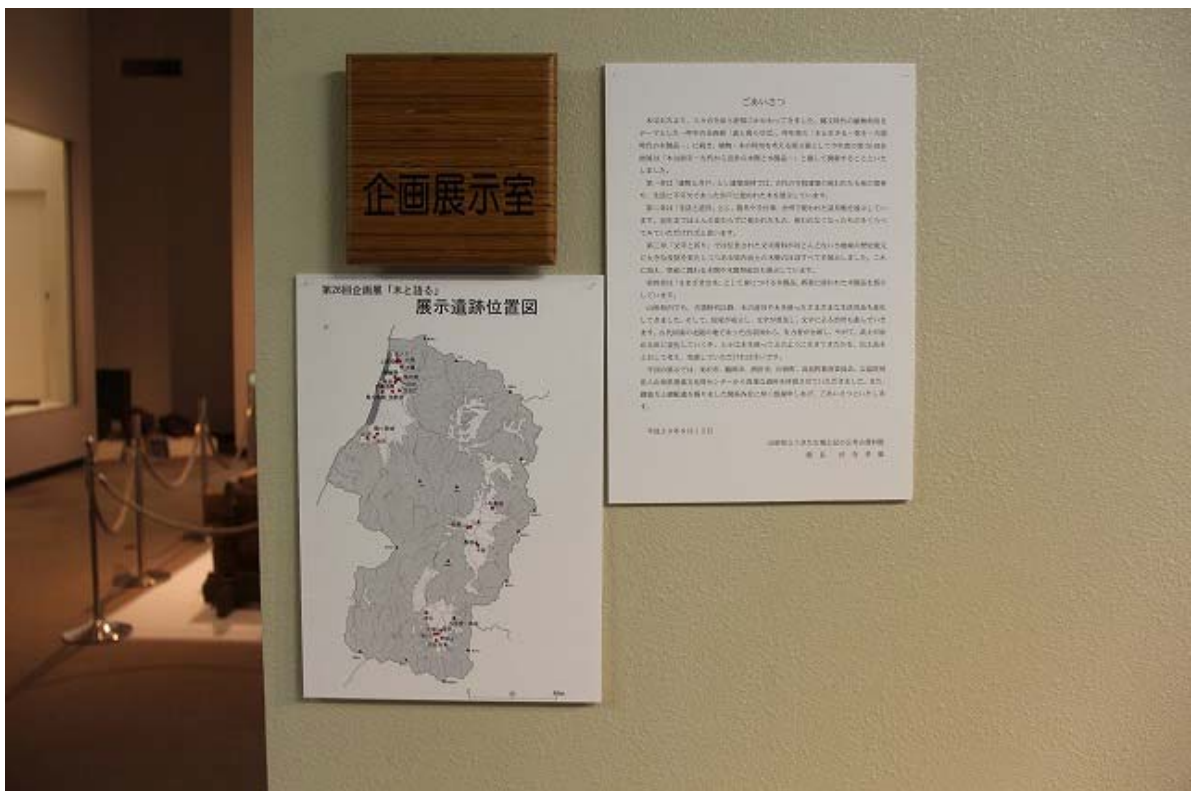


第26回企画展 「木は語る—古代から近世の木簡と木製品」

平成30年9月16日（土）～12月2日（日）まで開催された



エントランス



ごあいさつ・展示遺跡位置図

第一章 建物と井戸

第一節 建物



史跡城輪柵跡の柱根と外郭の角材



史跡堂の前遺跡の建築部材(肘木と大斗)、大楯遺跡の囲み施設(角材列)の角材

第二節 井戸



高瀬山遺跡の井戸眼(曲物)と鶴ヶ岡城の井戸眼(割物)



高瀬山遺跡の井戸枠と南興野遺跡の丸木舟転用の井戸枠

このコーナーでは古代の建物の柱根や囲み施設の角材・建築部材と、中世の遺跡の囲み施設の角材、古代と近世の井戸枠などを展示しています。

第二章 生活と道具

第一節 農 耕



古代の木製の鋤と鉄製の鋤先



古代の鋤・鋤・柄



中世の鍬、古代の鎌の柄、堅杵

第二節 手仕事



古代・中世の横槌・糸巻き・こも槌(錘具)

第三節 器と台所



古代の挽物の槽・皿・椀



古代の箸、柄杓、まな板、付け木、火鑽臼など



中世の曲物、漆器、食品が記された木簡



中世の折敷、箸、搦粉木、卸器、ヘラ



中世のヘラ、蓋(鍋)、まな板

このコーナーでは古代から中世末の生活用具を展示しています。農耕に関する道具、手仕事に関する道具、食に関する台所で使われた食器や道具等です。

第三章 文字と祈り



第一節 文字と祈り



古代の習書木簡・呪符木簡等



呪符木簡 2・絵馬



呪符木簡 3



呪符木簡 4

第二節 祈りの風景



俵田遺跡の祭祀遺構の一括資料



祭祀に使われた古代の木製品(人形・鏃形・舟形・齋串など)



祭祀に使われた中世の木製品（刀形・槍形・五輪塔・錫杖・舟形）

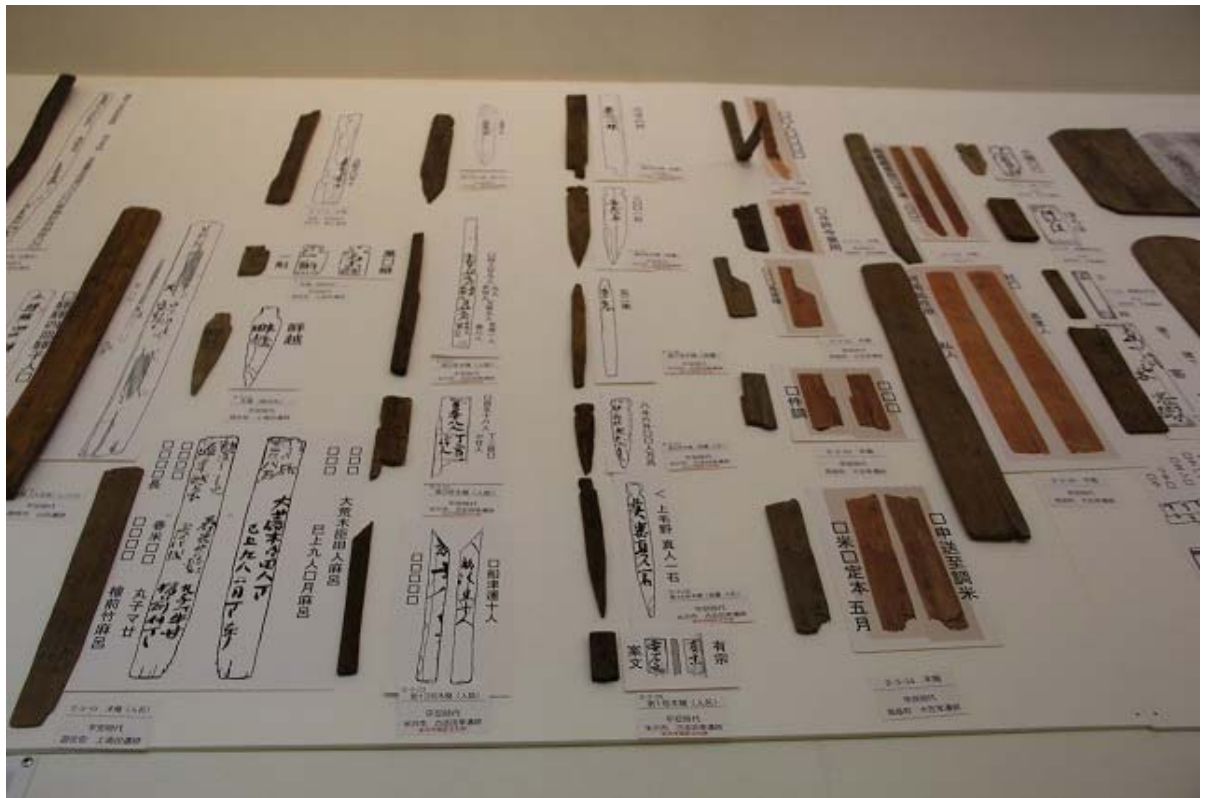
第三節 残された文字



古代の漆紙文書・漆刷毛



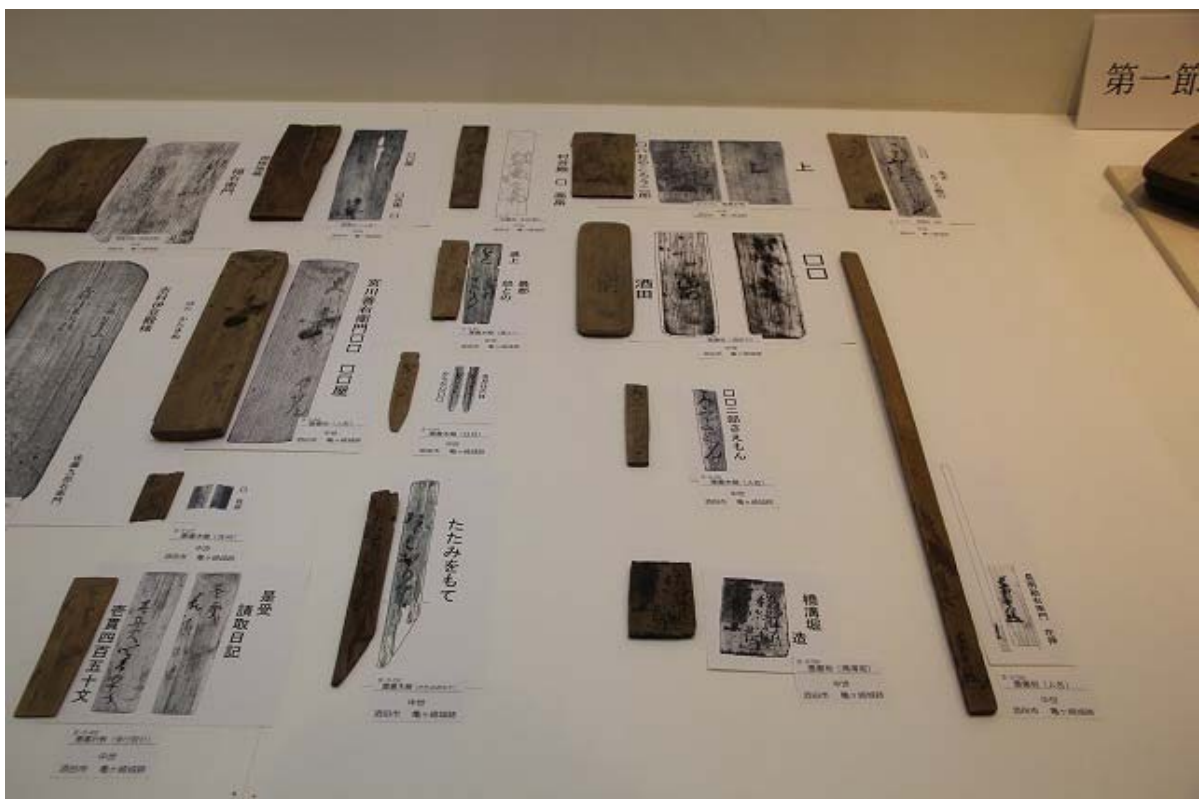
古代の木簡 1



古代の木簡 2



中世の木簡 1



中世の木簡 2

このコーナーでは木や木を原料とするものに書かれた文字や描かれた絵をもつ木製品を展示しています。祈りに使われた木簡、古代の役所で使われた木簡、中世のさまざまな木簡があり、新しい役所の存在や、出土品の年代を知る手がかりになったもの、稲の品種名が書かれたもの、城の中での生活物資が書かれたものなどがあります。

第四章 さまざまな木

第一節 美と装い



身につけた木製品

第二節 雅と遊び



羽子板、独楽、将棋の駒など



天目台など茶道と茶道に関する遊興木製品



武具と馬具

このコーナーでは主として中世の人々が身につけたもの、教養を身につけるための、そして遊興に使われた木製品や、古代中世の武具や慶長出羽合戦に使われた鉄砲玉の遣り取りなど生々しい記録もあります。